

地方公共交通をどのように守るか  
—移動の自由を再考する—

この研究の関心：交通弱者の移動の自由をどのように守るか

- モータリゼーションによって地方では移動の自由が高まる
- モータリゼーションによって地方・郊外では自動車志向のまちづくりになり、公共交通は使われなくなっていった
- 徐々にモータリゼーションの負の外部性が指摘されるように  
    典型例は、交通弱者とされる人々の交通からの排除という現象
- 交通弱者を含めたすべての人の移動の自由を守る「**交通権**」という考えの発生
- 誰もが交通弱者になる可能性があることを認識し、**交通弱者の交通権も  
守れる社会をつくるべき**